

すまい・まちづくりシンポジウム2021

ニューノーマル時代～ポストコロナ社会～を見据え これからの『すまい・まちづくり』に必要な事とは

主催 (一社)プレハブ建築協会
協賛 定期借地権推進協議会・日本型HOA推進協議会
後援 (独法)住宅金融支援機構・(一財)住宅生産振興財団・(一財)都市農地活用支援センター
協力 (一社)全日本土地区画整理士会・(一社)住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会
(株)プレイスメイキング研究所・(株)TERRAデザイン

趣旨

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、働き方が大きく変化し、テレワーク等の在宅勤務を中心とした職住近接ニーズへの高まりで、新しい様式「ニューノーマル」な生活・社会への対応が求められる世の中になりました。

新型コロナ危機、そして自然災害等、様々な環境変化を受け入れ、直面するニューノーマルな社会に対応するため、新たな視点から「すまい・まちづくり」を考える事が必要になって来ているのではないのでしょうか。

今回は“ニューノーマル時代～ポストコロナ社会～を見据え これからの『すまい・まちづくり』に必要な事とは”をテーマに掲げて、WEBによるシンポジウムを開催いたします。

ニューノーマルな時代における新しい「すまい・まちづくり」の在り方を、皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

2021年1月29日（金） 13:00～15:00
(10分前よりアクセス受付開始)

開催方法

WEBセミナー

お申込みを戴きました方に、メールにて開催案内を別途させて頂きます。

お申し込み

定員 500名 参加費無料
どなたでもご参加いただけます。

WEBからお申し込み下さい。

申込締め切り：2021年1月22日(金)

※申込先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。

※詳細は裏面【申し込み方法】をご覧ください。

スケジュール

13:00～

開会挨拶

第1部 基調講演

13:05～13:45

「新住生活基本計画の方向性から考える、これからのすまい・まちづくり」

東京工業大学 環境・社会理工学院長
国土交通省 社会資本整備審議会 住宅宅地分科会 分科会長

中井 検裕 (なかい のりひろ) 氏



第2部 事例紹介・パネルディスカッション

コーディネーター

横浜市立大学 国際教養学部 教授

齊藤 広子 氏



13:50～14:55

■ 「アフターコロナの、我が国の住まい・まちの変化」

日本大学 経済学部 教授 中川 雅之 氏



■ 「新型コロナ禍で変わる住まい・まちの在り方」

株式会社リクルート住まいカンパニー
SUUMO編集長 兼 SUUMOリサーチセンター長

池本 洋一 氏



■ パネルディスカッション ※中井氏も参加

15:00

閉会

【申し込み方法】

シンポジウムは以下の申込WEBサイトからお申し込み下さい。

<https://www.purekyo-yoyaku.com/>

こちらからも
アクセス可能です>>



- ・申し込み後「予約完了」メールがご指定のメールアドレスに送信されます。
また、**開催日の2週間程度前に、当日の参加方法のご案内メールをお送りいたします。**
- ・申込締め切り：1月22日(金)※申込先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます

※予約完了メールや参加方法のご案内メールが届かない場合は、**迷惑メールフォルダに入っている可能性もあります**のでご注意ください。